

SRS12

取扱説明書

ENO33U000 (2604M-AS-1)

各部の名前と名称

② テレポートキー
複数の混信があるときに長押しすると混信のないチャンネルに自動で移動します

電源スイッチ
長押しして電源をオン/オフします

③ CUE キー
短押しするとスタッフに合図を送ります

④ LED インジケータ
送信中は“赤”、受信中は“緑”で点灯します

⑤ アクセスキー
“チョン”と押してから話します

① ▲キー
受信音量を上げる

① ▼キー
受信音量を下げる

使用する人がわかるように付属のカラーラベル(全5色)を貼ることができます

マイク

アンテナ

イヤホンを接続する

襟元や胸ポケットなどに取付けます
イヤホンのコードを首の後ろ側にまわすとコードが邪魔になりません

クリップは360度回転可能

イヤホンを奥までしっかり差し込む

充電する (充電時間は約 3 時間)

充電ランプ
赤色点灯: 充電中
緑色点灯: 充電完了

MCU-10 充電スリーブ

SAD-36A ACアダプタ
USB Type-C

SCU-65 USB (Type-C) 充電ケーブル

お買い上げ後そのまますぐに使えます

電源を入れて音量を調節、あとはアクセスキーを押して話すだけです

マイク

佐藤さん 聞こえますか?

佐藤さん 聞こえますか?

アクセスキー

- アクセスキーを“チョン”と押してからマイクに向かって話します
話すのをやめると自動で受信に戻ります
話すのをやめても周りが騒がしくて受信に戻らないときは、もう一度“チョン”と押すと受信に戻ります
- 話している間押し続けられれば、放すと確実に受信に戻ります
- 他の人が話している時は、アクセスキーを押しても送信できません

各部の名前と機能

① ▼ / ▲キーの操作

	▼キー	▲キー
音量を調節する	小さくなります	大きくなります
設定モードの時	設定する項目を [▼]/[▲]キーで選び [テレポート]キーを短押しします → [▼]/[▲]キーで設定を変えて [テレポート]キーを短押しして決定します	

② テレポートキーの操作

1つのグループで使うモードの時	長押し → 複数の混信がある時にテレポート動作でチャンネル自動変更
2~4グループで使うモードの時	短押し → 別のグループへ移動します

③ CUE キーの操作

1つのグループで使うモードの時	短押し → CUE機能でスタッフ全員にアラームを鳴らして合図を送ることができます
2~4グループで使うモードの時	短押し → CUE機能で同じグループ内のスタッフ全員にアラームを鳴らして合図を送ることができます
	長押し → マージ機能が動作しアクセスキーを押して話すことで全てのグループ全員と連絡が取れます。もう一度長押しすると各グループごとの通話に戻ります

④ LED インジケータ

緑点灯: 受信中
緑点滅: グループモード設定、各種機能の設定を使用中
赤点灯: ・送信中
・エアクローンデータ転送中
オレンジ点灯: マージ (MERGE) 機能で送信中
赤と緑の点滅: エリアリサーチ機能動作中
赤の点滅: 他のスタッフが話しているために送信できないとき

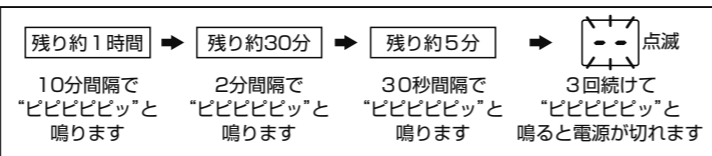
⑤ アクセスキーの操作

送信する時に“チョン”と押します (ワンクリックハンズフリー)

話している間は送信を続け、話すのをやめると自動で受信に戻ります

- 話をやめても周りが騒がしくて受信に戻らないときは、もう一度“チョン”と押すと受信に戻ります
- 押し続けのまま話すこともできます。この場合は放すとすぐに受信に戻ります
周りが騒がしくても確実に受信に戻ります

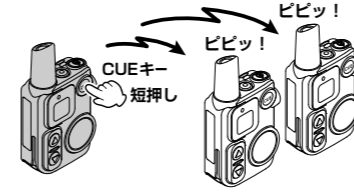
使用中に電池が少なくなると“ピピピピッ”というアラーム音で知らせます



便利な機能

① 声を出さなくてもスタッフに合図 キュー (CUE) 機能

接客中でも CUE キーを短押しするだけで接客相手にわからないようにスタッフに合図を送ることができます



CUE 機能のピーブ音量、種類を変更することができます (別紙参照)

③ 繁華街ではあらかじめ混信の少ないチャンネルを自動で探すことができます エリアリサーチ機能

テレポートキーを押しながら電源を入れます

[▼]/[▲]キーを短押しして“Ar”を選びます

テレポートキーを短押し

そのままだらくの間 (最低 30 分以上) SRS12 を放置します

全ての SRS12 のテレポートキーを押しながら電源を入れます
エリアリサーチをした SRS12 のアクセスキーを短押しすると全ての SRS12 が新しいチャンネルへ同期します

アクセスキー短押し

緑色で点滅

赤と緑の点滅

“rE”が表示されます

“Ar”が表示されます

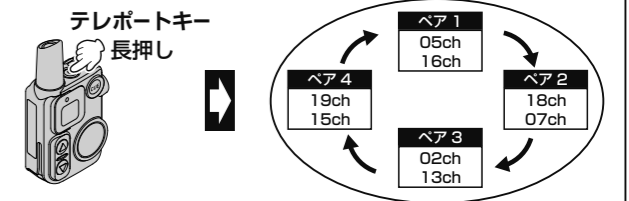
エリアリサーチを開始します

“Ar”が点滅します

④ 自動混信回避機能でも混信があるときは“テレポート機能”を使います

アクセスキーを押しても LED が赤色で点滅して送信できないときは 05ch と 16ch の両方に混信があると考えられます
この場合は 1 台のテレポートキーを長押しすれば、グループ全員が自動で別のペアチャンネルへ移動します

ペアチャンネル (組み合わせ) は 4 種類あり、テレポートキーを長押しするたびにスタッフ全員のペアチャンネルが自動で移動します



⑤ 通話ができなかったりグループ以外の通話が聞こえるときはエアクローンで同期をし直します

全ての SRS12 でテレポートキーを押しながら電源を入れます

1 台の SRS12 (または ID を変えた SRS12) のアクセスキーを短押しすると全ての SRS12 が同期されます

テレポートキー 緑色で点滅 “rE” が表示されます

テレポートキー 緑色で点滅 “rE” が表示されます

グループ ID も同時に変えるとき

[▲]キーを短押ししてからテレポートキーを短押しします

テレポートキー短押し ▲キー短押し “Id”表示

[▼]/[▲]キーを短押しして“01”から“99”の任意の ID 番号を選びテレポートキーを短押しします

テレポートキー短押し ▲キー短押し ▼キー短押し 選んだ ID 番号が点滅します

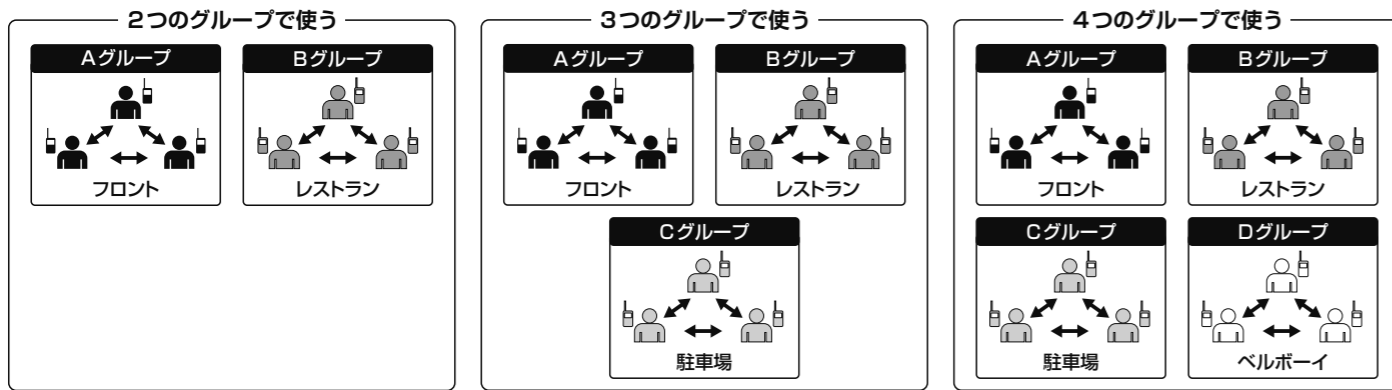
設定した情報が送信されます

アクセスキー短押し

グループ ID は、その信号がメンバーの信号かどうかを判断する時に使いますのでスタッフ全員が同じグループ ID 番号にする必要があります

複数のグループで使うときはグループモード

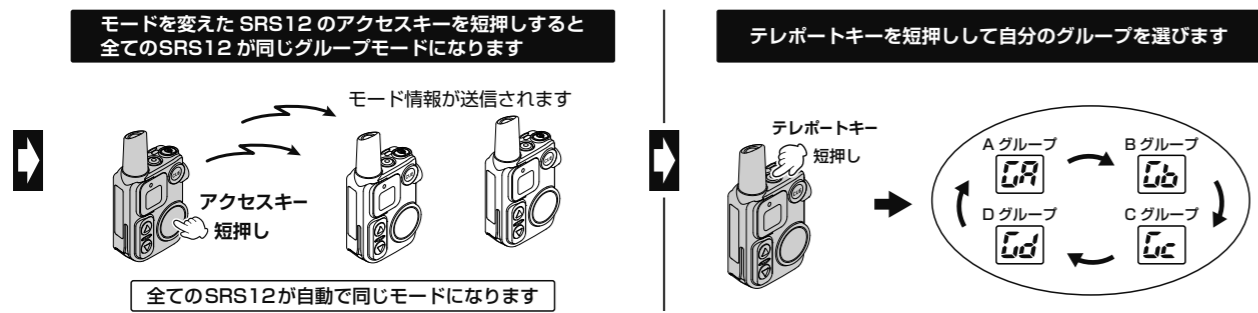
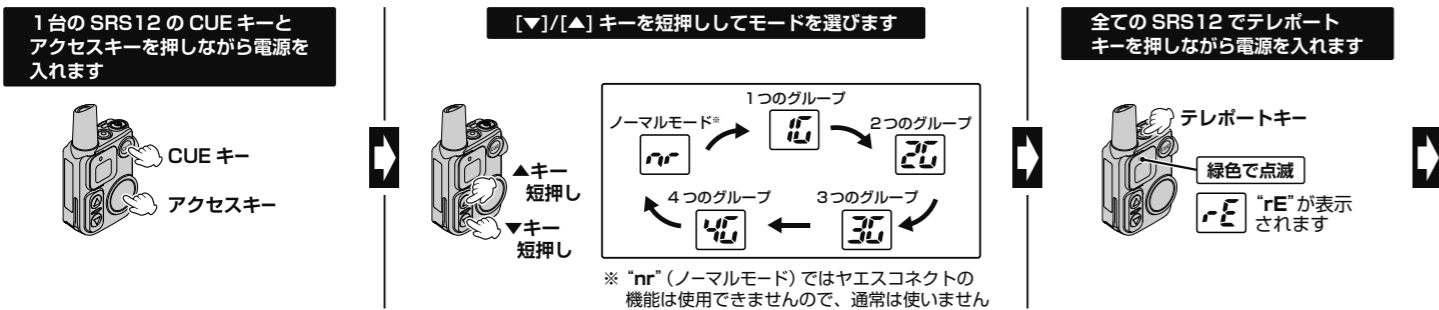
複数のグループが別々に連絡を取り合う業務に最適なモードです
 例えばホテルのフロント係は“Aグループ”、レストランは“Bグループ”、駐車場係は“Cグループ”、ベルボーイは“Dグループ”のように設定して、グループに分かれて連絡を取り合うことが可能です



グループモードの設定のしかた

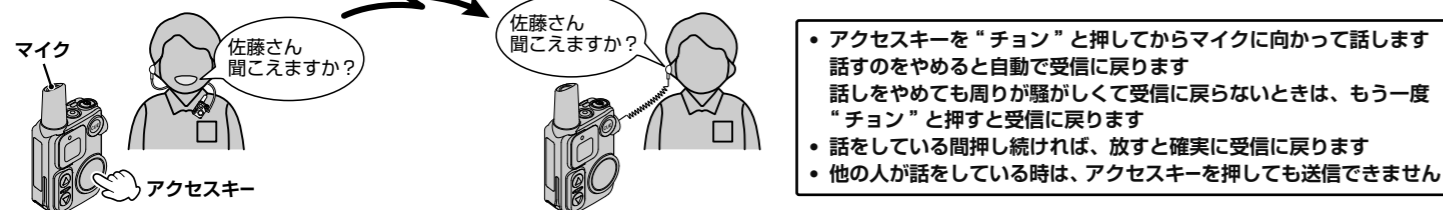
グループの数に合わせて運用モードを“2グループ”“3グループ”、“4グループ”から選びます

運用モードは始めに設定を行えば、その後は変更する必要はありません



設定が終わったらそのまますぐに使えます

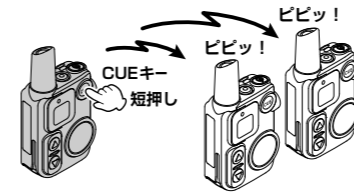
電源を入れて音量を調節、あとはアクセスキーを押して話すだけです



グループモードで便利な機能

① 声を出さなくてもスタッフに合図キュー (CUE) 機能

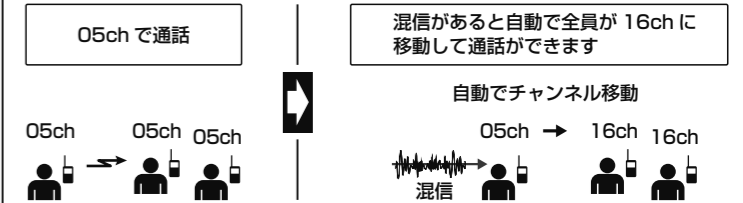
接客中でも CUE キーを短押しするだけで接客相手にわからないようにスタッフに合図を送ることができます



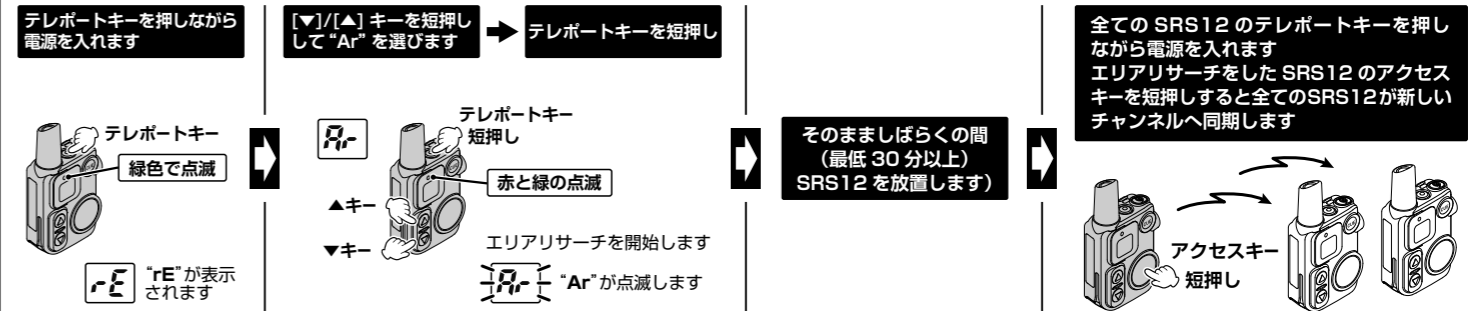
CUE 機能のビープ音量、種類を変更することができます (別紙参照)

自動混信回避機能

② 混信があると瞬時に混信のないチャンネルへ自動で移動しますので、そのまま通話を行うことができます

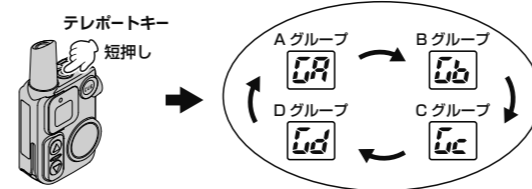


③ 繁華街ではあらかじめ混信の少ないチャンネルを自動で探すエリアリサーチ機能



④ グループ間を簡単に移動することができます

テレポートキーを短押しするたびに A グループ～D グループが順番に切り替わります (4グループの場合)
 選んだグループのスタッフとだけ通話ができます



⑤ マージ機能で 全てのスタッフと連絡が可能

普段はグループ内だけで連絡を行いますが、緊急時は CUE キーを長押しすると、グループ間の垣根をなくして全てのスタッフと連絡を取り合うことができます

